優良建設工事説明書

工事番号	下補創第1号	工事名	新発田北部処理分区(h62-1他)管渠工事
施工場所	新発田市　島潟　地内	請負金額	73,502,000　円
工　　期	自　令和　7年　5月29日　　至　令和　8年　2月　7日		
施工業者	㈱加賀田組下越営業所	代表者	所長　清水　周
現場代理人	土田俊昭	主任(監理)技術者	土田俊昭

【工事概要】
施工延長　L＝183m
推進工φ300　高耐荷力泥水式　L＝180m
マンホールエ1号(抗菌仕様)　2基
マンホールエ1号(レジン製)　1基

一次下請内容

工　種	家屋調査
〃	推進工･立坑工･人孔工
〃	舗装切断
〃	交通誘導
業者数	4社
下請率	

成績評定点	82

表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 推進工において、地上プラントで計画していたが、プラント設置予定箇所が集中豪雨により冠水してしまう。作業時や作業時間以外の急な天候の変化にも対応できる車上プラントに変更し、施工を行った。また、施工箇所はJA北越後、低温倉庫、農産物直売所や、国道7号からの流入する車両等により交通量が多い場所である。店舗等への出入りや通過車両への安全な交通誘導が求められた。交通規制に関するクレームや事故も無く、工事を完了させた。 【検査員】 施工箇所は国道7号線交差点に隣接し、交通量が多く、また、沿線には複数のJA関連の店舗･倉庫が並ぶ路線となるが、丁寧な地元調整を行い事故なく工程を短縮、円滑な工事進捗で工期内に竣工すると共に良好な出来形･品質を確保したことは評価できる。

【説明を補足する写真、図面、略図】

冠水状況（プラント予定箇



車上プラントでの作業状況





①



②

安全対策状況

①安全に関する打合せ

②交通規制及び交通誘導（JA北越後前）

③交通規制及び交通誘導（国道７号付近）

④歩行者誘導



③


④

優良建設工事説明書

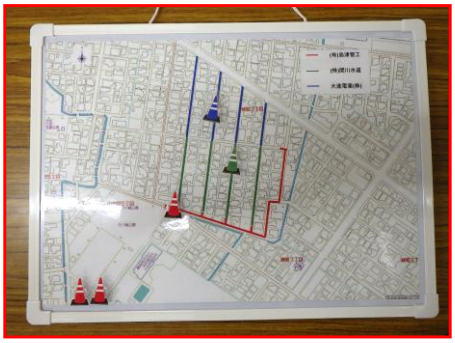
工事番号	改整第5号	工事名	配水管入替7-5工区(開削)工事
施工場所	緑町3丁目	請負金額	26,686,000円
工　　期	自　令和 7 年 6 月 24日　　至　令和 8 年 1 月 30日		
施工業者	有限会社 島津管工	代表者	代表取締役　島津　郁晃
現場代理人	島津　雄大	主任(監理)技術者	島津　雄大

【工事概要】	一次下請内容		
配水管入替工事 ・①～⑤PEPΦ50　L=331.8m他 給水管改造工事 ・Φ20～Φ40 … 15件		工　種	舗装版切断工事
		〃	交通誘導
		〃	舗装本復旧工
		業者数	3社
		下請率	
	成績評定点	80点	

表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 ①当工区だけでなく、隣接工区の工事箇所を色分けした地図とマグネット製のカラーコーンを作成し、毎日変化する通行止め箇所と迂回路の説明資料として、交通誘導員に携帯してもらった。通行止め迂回路説明をする際に、どの道路が通り抜けられるかが一目で分かるため、施工中は目立った混乱は起きず、交通事故やクレーム等も発生することなく施工完了することが出来た②今回の工区は地続きで隣接工区に面していたため、通行止めのタイミングを誤ると迂回路の混乱や交通事故の発生などが起こるリスクが非常に高かった。そこで現場乗り込み前の7月から隣接工区安全協議会を開催し、連絡体制を構築し常日頃から進捗状況を伝え合うことで、事故やクレームゼロで工事完了することが出来た。
	【検査員】 工事写真が充実しており、特に管類の設置状況など不可視部の状態がよく把握できた。また、施工区域全域図を作成し、毎日本日の施工区間を示して交通誘導員に携帯させ、通行者への案内に活用したことは大いに評価できる工夫であった。

【説明を補足する写真、図面、略図】

①　・当工区だけでなく、隣接工区の工事箇所を色分けした地図とマグネット製のカラーコーンを作成し、毎日変化する通行止め箇所と迂回路の説明資料として、交通誘導員に携帯してもらった。通行止め迂回路説明をする際に、どの道路が通り抜けられるかが一目で分かるため、施工中は目立った混乱は起きず、交通事故やクレーム等も発生することなく施工完了することが出来た。



マグネット製のカラーコーンを動かして、常に最新の通行止め状況を説明することが出来る地図を作成。



他工区のカラーコーンを色分けし、一目でどの業者がどこを施工しているかも説明することが出来る。



地域住民に対し本日の工事説明や車両の迂回路説明に使用し、とても説明しやすかったです（交通誘導の声）

②　・今回の工区は地続きで隣接工区に面していたため、通行止めのタイミングを誤ると迂回路の混乱や交通事故の発生などが起こるリスクが非常に高かった。そこで現場乗り込み前の7月から隣接工区安全協議会を開催し、連絡体制を構築し常日頃から進捗状況を伝え合うことで、事故やクレームゼロで工事完了することが出来た。



７月早々に現場予定場所に集まり、各工区の施工場所を歩いて確認し施工中に気を付けるポイントを見付けていった。



月1回安全協議会で集まり、進捗状況の報告や今後の予定などを話し合い、施工場所が重ならないように配慮した。



仮舗装に危険な箇所が無いか、それぞれの工区を歩きながら注意を払う。

優良建設工事説明書

工事番号	創営補第4号	工事名	農業集落排水施設菅谷処理場土木工事		
施工場所	菅谷	請負金額	8,393,000円		
工　　期	自　令和6年11月19日　至　令和7年6月30日				
施工業者	株式会社　小出建設	代表者	代表取締役　阿部　正俊		
現場代理人	鈴木　貴也	主任(監理)技術者	鈴木　貴也		
【工事概要】 処理場土木工事 防食工事　1式		一次下請内容	工　種	防食･防水工事	
			〃	鋼製足場工事	
			業者数	2社	
			下請率		
		成績評定点	80		
表彰対象と評価できる内容(選定理由)	【主任監督員】 当該工事は、経年により劣化した菅谷処理場の原水ポンプ槽を更新するものである。原水ポンプ槽の劣化した躯体コンクリートを高圧洗浄し劣化部を除去した後、断面修復･防水･防食を行い施設の更新を行った。施工箇所は建物地下部にあり狭隘な箇所での工事であったが、事故等もなく他工事業者との工程調整を行い良好な施工監理となった。				
	【検査員】 この工事の施工箇所は建物地下にあり狭隘な部分での工事であったが、別発注工事の電気設備工事及び機械器具設置工事と連携し、工程調整を行い良好な施工となっている。当施設は短期間の稼働休止で防食塗装乾燥期間を含め工事実施しなければならないことが絶対条件のところ、譲り合いながら狭隘な空間を事故やトラブルも無く良好に完成させた。				

【説明を補足する写真、図面、略図】



着手前



竣　工



高圧洗浄状況



防食材塗装状況